

1. S&P GIVI 指数（グローバル・イントリンシック・バリュー指数）とは何ですか？
2. イントリンシック・バリュー（本源的価値）とは何ですか？
3. 当指数はどのようにして低ボラティリティを達成するのですか？
4. ボラティリティを低下させるため、時価総額の 30%まで除外しているのはなぜですか？
5. 当指数のメソドロジーで、リスク尺度としてボラティリティではなくベータを用いるのはなぜですか？
6. 当指数のメソドロジーで、2年ベータではなく5年ベータを用いるのはなぜですか？
7. 当指数のメソドロジーで、グローバル株式のコンスタント・リスクプレミアムを 3.5%としているのはなぜですか？
8. 国毎の固有割引率はどのように設定されるのですか？
9. 当指数はどれくらいの頻度でリバランスされますか？
10. 当指数に関連してどのようなサブ指数が入手できますか？また、今後どのようなサブ指数が利用できるようになる予定ですか？
11. これらの指数では、いつからの過去データが入手可能ですか？
12. これらの指数はどれくらいの頻度で算出されますか？
13. 価格と為替レート（FX）の情報源は何ですか？他のデータの提供会社はどこですか？
14. これらの指数のデータにはどうすればアクセスできますか？
15. 当指数のメソドロジーに関する詳しい情報はどこで入手できますか？
16. これらの指数とその構成銘柄に関する質問がある場合、S&P インデックス・サービスのどなたに連絡すればいいですか？

1. S&P GIVI指数（グローバル・イントリンシック・バリュー指数）とは何ですか？

S&P GIVI 指数はグローバルな、かつルールに基づいた指数シリーズであり、単一の指数において低ボラティリティ及び、企業の本源的価値（株式時価総額ではなく）による株式の構成比率を実現させるように設計されています。低ボラティリティを達成するため、S&P グローバル BMI の構成各国において、ベータ値の高い銘柄から順に時価総額の 30%に達するまでユニバースから除外します。そして、本源的価値に基づいて残りの銘柄の構成比率を決定します。各銘柄の本源的価値は、現在の純資産と予想利益の割引価値に基づく数学的モデルから算出されます。S&P GIVI は、先進国及び新興国 46 ヶ国の 10,000 銘柄以上を含む広範な、浮動株調整後の時価総額加重ベンチマークである S&P グローバル総合指数（BMI）ユニバースを基礎に構成されています。

S&P GIVI 指数では、国別と地域別のサブ指数、及びグローバル指数が利用可能です。これらの指数は7通貨での利用が可能です。

2. イントリンシック・バリュー（本源的価値）とは何ですか？

本源的価値とは、株式の経済価値です。それは株式価値の尺度であり、市場価格とは異なります。各株式の本源的価値は残余利益モデルを用いて計算され、このモデルでは本源的価値は資産価値と成長機会の価値の合計に等しくなります。資産価値は普通株式の現在の純資産として定義され、成長機会の価値は今後 20 年間の予想超過利益^{*}の割引現在価値として定義されます。アナリストのコンセンサス予想を用いて、今後 20 年間の期待利益成長率を算出します。

* 予想利益の割引現在価値では、リスクフリーレートと、株式ベータに株式リスクプレミアムを乗じたものを合計した割引率を用います。超過利益とは、長期にわたり純資産を成長させる正常な利益を上回る利益のことです。

この本源的価値加重方式は、成長機会をはっきりと考慮せずバリューに大きくバイアスを掛ける従来のファンダメンタル加重方式とは異なります。

3. 当指数はどのようにして低ボラティリティを達成するのですか？

S&P GIVI 指数は、各地域の市場ベータに対する各銘柄の個別ベータを過去 5 年間の日次価格リターンを用いて算出します。各国のベータの高い順から時価総額の 30%までユニバースから除外することにより、指数ポートフォリオのボラティリティを減少させます。S&P GIVI 指数は、46ヶ国から約 7,000 銘柄を構成銘柄とし、S&P グローバル BMI 指数同様広範な国及びセクターへの分散を維持するとともに、ポートフォリオの高ボラティリティ部分を削減することを目指します。

4. ボラティリティを低下させるため、時価総額の30%まで除外しているのはなぜですか？

除外する時価総額の割合については、20%、30%、40%、そしてさらに高い割合についても検証しました。国毎に投資ユニバースから指数ウェイトの 30%を除外することを選択した理由は、株式市場に対する広範なエクスポージャーが維持しつつも、低リスクの株式ユニバースの利点の大部分を捉えることができるからです。低リスクの利点の大部分は、最もリスクの高い 20%或いは 40%の銘柄をサンプルから除外することにより達成され、それ以上の銘柄を除外したとしても、リスク調整後のパフォーマンスは引き続き改善するものの、改善割合は徐々に低下します。また、多くの銘柄をユニバースから除外した場合、残る銘柄からなるポートフォリオは高度に集中化することになります。その結果、当戦略のリターンが市場全体の動きから大きく乖離する可能性があります。ほとんどの投資家が時価総額加重指数を使ってポートフォリオを構築していること、また、時価総額加重指数を株式配分のベンチマークとして使用していることから、これは重大な問題であると考えています。時価総額の 30%を除外することで得られるポートフォリオの時価総額加重指数に対するトラッキングエラーは、長期的にはほぼ 4%~6%の範囲となります。このトラッキングエラーの水準は、関心を惹く程度に高く、管理できないほど高くはないという点で、許容範囲であると考えています。

5. 当指数のメソドロジーで、リスク尺度としてボラティリティではなくベータを用いるのはなぜですか？

ベータは一般的に使われているシステムティック・リスクの尺度であり、当社は株式の銘柄固有リスクではなくシステムティック・リスクに注目することを選択しました。システムティック・リスクの尺度の方が、リスクの絶対的尺度よりも概念的に説得力があると考えます。

6. 当指数のメソドロジーで、2年ベータではなく5年ベータを用いるのはなぜですか？

5年間の日次リターンに加えて、2年間の日次リターンを用いてあらゆるリスク指標を評価しました。結果は全てのリスク指標に対して定性的に同等なものとなりました。長期の計測期間をとる方がより安定した構成につながると考え、5年間のデータを採用しました。

7. 当指数のメソドロジーで、グローバル株式のコンスタント・リスクプレミアムを3.5%としているのはなぜですか？

ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスのエルロイ・ディムソン、ポール・マーシュ及びマイク・スタウントンによる著名な研究において、彼らは過去 106 年間にわたり株式リスクプレミアムを調べました。その研究によると、グローバルな一貫性のある平均レートは 3.5%であることが判明しました。¹

¹ * ディムソン、マーシュ、スタウントン、*The Worldwide Equity Premium: A Smaller Puzzle*、ロンドン・ビジネススクール、2006年4月7日。

8. 国毎の固有割引率はどのように設定されるのですか？

国毎に固有のリスクフリーレートを用いて、各国経済が株式パフォーマンスに及ぼす固有の影響を説明します。通常は、企業の所在国のリスクフリーレート（利用可能な場合）を使います。企業の所在国に信頼できるデータがない場合には、複数国の平均値を使用します。

9. 当指数はどれくらいの頻度でリバランスされますか？

当指数は年に2回、3月と9月の第3金曜日にリバランスされます。毎回、S&P GIVI 指数のユニバースは、S&P グローバル BMI 指数の対象ユニバースに合わせて調整されます。

10. 当指数に関連してどのようなサブ指数が入手できますか？今後どのようなサブ指数が利用できるようになる予定ですか？

国別、地域別及びグローバル指数に加えて、GDP 加重指数などグローバル・グロース・バリエーションを提供する予定です。大型株、中型株及び小型株ベースなど規模別のサブ指数も将来利用可能となる予定です。

11. これらの指数では、いつからの過去データが入手可能ですか？

S&P GIVI 指数の算出開始日は1999年12月31日です。公表開始日である2012年3月19日より前の全てのデータは、バックテストにより得られたものです。

12. これらの指数はどのくらいの頻度で算出されますか？

これらの指数は日次で算出されます。

13. 価格と為替レート（FX）の情報源は何ですか？他のデータの提供会社はどこですか？

価格の情報源はロイターであり、使用される為替レートは WM ロイターによるものです。過去の価格データ、利益予想、純資産など他のデータは次の複数のベンダーから入手しています：インターナショナル・データ・コーポレーション(IDC)、S&P Capital IQ(CAPIQ)及びインスティテューショナル・ブローカーズ・エスティメート・システム (IBES)。

14. これらの指数のデータにはどうすればアクセスできますか？

指数レベルはブルームバークで入手できます。指数のデータは当社のFTPフィードを通じて入手できます。FTPフィードでは、指数レベル、寄り付きと引け時点の個別銘柄データ及びウェイト、日次のコーポレート・アクションなど4種類の日次ファイルを提供します。月末ファイルでは、個別銘柄及び指数のファンダメンタルズが月次ベースで利用可能です。

15. 当指数のメソドロジーに関する詳しい情報はどこで入手できますか？

完全なS&P GIVI指数メソドロジーは、S&Pインデックス・サービスのウェブサイトです。

16. これらの指数とその構成銘柄に関する質問がある場合、S&Pインデックス・サービスのどなたに連絡すればいいですか？

S&P GIVI 指数のライセンスに関するご質問があれば、次の担当者までお問い合わせください：

Jean Park
S&P Indices - North America
jean_park@standardandpoors.com
+1 212 438 5622

Roby Muntoni
S&P Indices - North America
roby_muntoni@standardandpoors.com
+1 212 438 2196

Bryan Hahn
S&P Indices - Europe
bryan_hahn@standardandpoors.com
+49 69 33999 215

Rodney Fernandes
S&P Indices – EMEA and India
rodney_fernandes@standardandpoors.com
+44 (0) 20 7176 8471

Robin Lo
S&P Indices - Asia
robin_lo@standardandpoors.com
+852 2532 8048

牧野 義之
S&Pインデックス・サービス
yoshiyuki_makino@standardandpoors.com
81-3-4550-8563

免責条項

本資料は、いかなるサービスの提供も構成するものではありません。スタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズ LLC（「S&P」）、その関連会社、或いは第三者の使用許諾者が提供する全ての情報は一般的な性格のものであり、いかなる個人、事業体または集団のニーズに合わせて調整したものでありません。S&P は、その指数を第三者にライセンス供与することに関連した報酬を受けている可能性があります。指数に直接投資することはできません。指数により表示されるアセット・クラスへのエクスポージャーは、第三者が提供するその指数に基づく投資可能な商品を通じて得られます。S&P、その関連会社、及び第三者の使用許諾者は、第三者が提供し、いかなる S&P 指数のリターンに基づく投資リターンを提供することを目指す投資ファンド、或いはその他のビークルを提供、推奨、販売、宣伝、或いは運用することはありません。S&P は、いかなる S&P 指数に関しても、それが表示しようとするアセット・クラスまたは市場セクターを正確に表す能力に関していかなる表明も行っておらず、S&P は、いかなる S&P 指数またはそれに含まれるデータの、いかなる過誤、遺漏、中断に対しても責任を負いません。S&P は投資顧問会社ではなく、S&P、その関連会社、及び第三者の使用許諾者は、そうした投資ファンド、或いはその他のビークルへの投資に関する妥当性に関して一切表明しません。スタンダード&プアーズ、或いはその指数に関する詳しい情報は、当社ウェブサイト <http://www.indices.standardandpoors.com> でご覧ください。著作権© 2012 年 スタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズ LLC。不許複製。本資料の全体または一部の再配布、複製、そして（または）複写を書面による承諾なしに行うことを禁じます。S&P 及びスタンダード&プアーズは、スタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズ LLC の登録商標です。

